

3 . 中央ジャンクション世田谷地区検討会

- (1)外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること

第1回 中央ジャンクション世田谷地区検討会

各グループで出された意見

【本資料について】

- ・本資料は、第1回地区検討会での各グループ討議でみなさんから出された意見を、運営事務局として整理したものです。作成においては、特定の施設や場所に関わる意見及び特定の施設や場所に関わらない意見に区分し、整理しました。
- ・第2回地区検討会では、本資料を参考として、改めて気づいたことやより具体的な課題(懸念及び地域が求めること)の検討を深めていただき、その結果を「検討すべき課題(案)」の作成における基礎資料としていきます。

平成20年8月22日

中央ジャンクション世田谷地区検討会 運営事務局

第1回 地区検討会 <記録>

Aグループ(1/2)

■ 北野地区

交通

- 東八道路インターチェンジ(仮称)周辺に物流センターなどができることにより、区内にトラックが入ってきて、環境が悪化することを心配している。

おき

- 東八道路インターチェンジ(仮称)ができることにより、周辺の農地が物流センターに変わるなど土地利用が変化するのではないか。土地利用を規制して防ぐことができるか。

■ 中央ジャンクション(仮称)・インター部

交通

- 生活道路である観音通りが分断されると不便になる。中央ジャンクション(仮称)部分に蓋かけをしても残して欲しい。
- 地区内のあらゆる生活道路が分断されてしまう。なるべく分断されないようにして欲しい。
- 北野地区の東西の道路が分断される。
- 生活道路が分断されてしまう。中央ジャンクション(仮称)上部等を活用して、生活道路をできるだけ活かして欲しい。
- 外環により生活道路が分断されるので利便性を確保するために環境施設帯に側道を作って欲しい。環境施設帯は緑だけでなく、人が通れるようにして欲しい。

環境

- 中央ジャンクション(仮称)部分の景観がどうなるのか。
- 環境施設帯の緑地活用をして欲しい。
- 中央ジャンクション(仮称)料金所職員への健康被害に配慮して欲しい。

おき

- 中央ジャンクション(仮称)部分をグランドにするなどの有効活用をして欲しい。

■ 換気所・周辺地区

環境

- 換気塔が低いことによる、地域の空気汚染が気になる。換気塔を高くして、拡散するようにして欲しい。
- 換気所が2本あることにより、2倍の空気質の汚染があるのではないか。換気塔を高くして、大気中に拡散できないか。

■ 吉祥寺通り

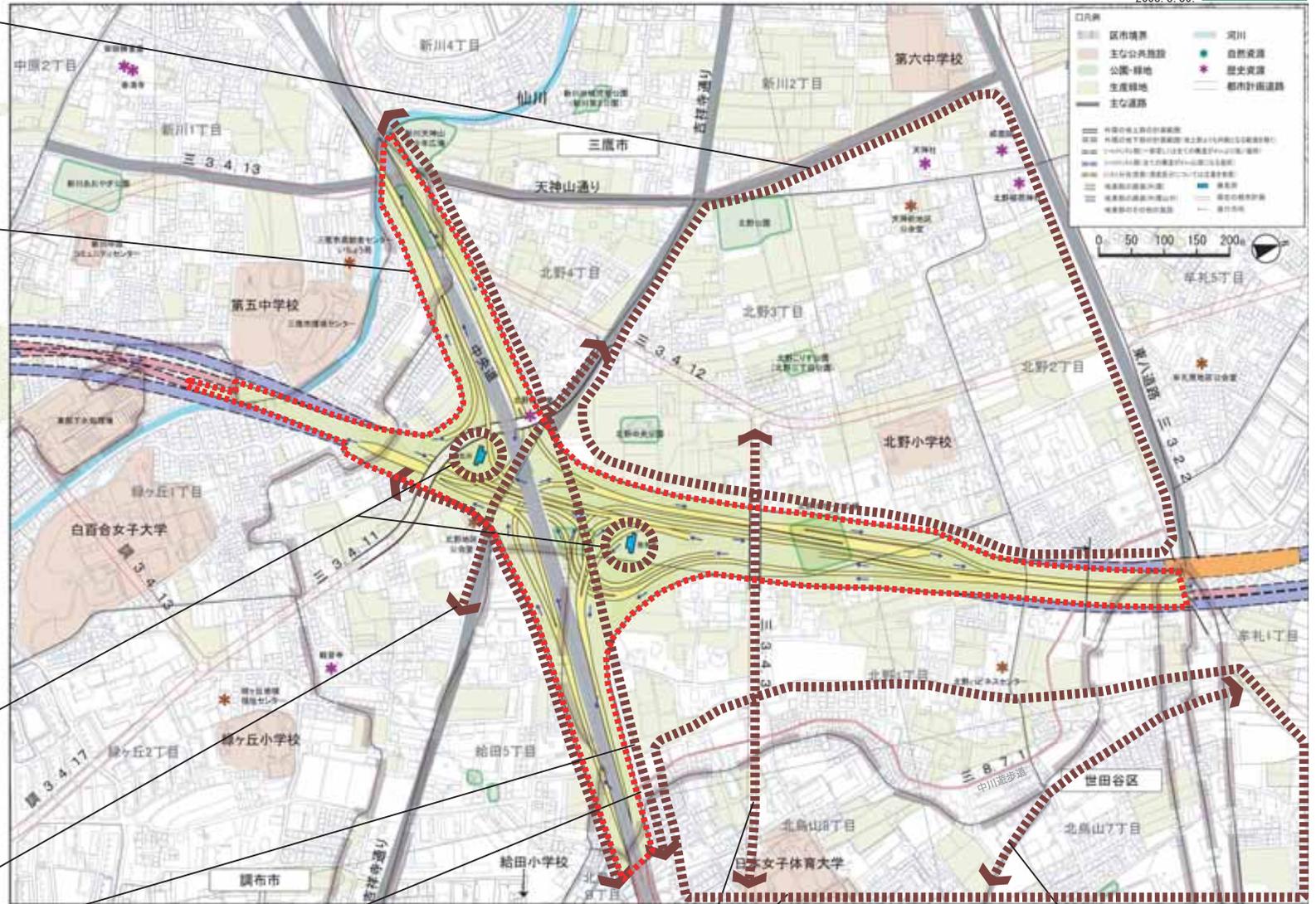
交通

- バス道路である吉祥寺通りを分断することにより不便になる。
- 吉祥寺通りを分断しないように、中央ジャンクション(仮称)を高架構造にして、吉祥寺通りの上を通せばいい。
- 吉祥寺通りが分断されることにより、三鷹から鳥山方面への移動が不便になる。
- 区市界の道を拡大することにより、吉祥寺通りの分断による不便を解消することができる。

■ 中央道側道(北側)

交通

- 中央道側道が分断されることにより、不便になる。



■ 中央ジャンクション(仮称)境界部

交通

- 外環境界部にある土地は接続道路がなく不便になる。また現在、細い生活道路の行き来がしにくいので、幅員が充分な道路を造って欲しい。

おき

- 外環境界部にある土地は接続道路がなく不便になる。また現在、細い生活道路の行き来がしにくいので、幅員が充分な道路を造って欲しい。(再掲)

■ 三鷹都市計画道路3・4・3号線及び都市計画道路補助219号線

交通

- 外環境界部にある土地は接続道全体の道路ネットワークの中での都市計画道路補助219号線は必要性が疑問。外環整備に伴い、補219などの道路について、必要性を再考して欲しい。

おき

- 吉祥寺通りの代替として、都市計画道路補助219号線を整備されることを心配している。
- 吉祥寺通りの代替として、都市計画道路補助219号線を整備されることを心配している。三鷹都市計画道路3・4・3号線を整備し、あとは中川遊歩道沿いに道をつくれれば充分である。
- 環境施設帯に側道をつくれれば、都市計画道路補助219号線を整備する必要はない。

■ 北鳥山地区など周辺地域

交通

- 東八道路インターチェンジ(仮称)ができ、交通量が増えるが、周辺道路が未整備なので渋滞が起こることが心配。

安全

- 現在、区内道路は歩道が未整備であり、インターができ交通量が増えたとき、安全面で不安がある。安心して歩くことのできる歩道を整備して欲しい。
- 東八道路インターチェンジ(仮称)ができることにより、現在抜け道になっている道がさらに交通量が増えるのではないか。通学路などの生活道路におけることもたちの安全確保をして欲しい。

■ 鳥山通り

交通

- 東八道路インターチェンジ(仮称)ができることにより、鳥山通りの通行量が増えることが予想されるが、幅員が狭く、信号が多いため、渋滞が起こるのではないか。鳥山通りを再整備して欲しい。

2. 環境

- ・外環が整備されることにより渋滞が解消されて、エネルギーの有効利用につながることを期待する。しかし、排ガスによる影響を懸念しているため、排ガス対策をして欲しい。
- ・中央ジャンクション(仮称)のオープン部分からの騒音悪化を心配している。蓋掛けをできるだけして欲しい。その場合、景観や活用方法も有効なものに期待する。
- ・中央ジャンクション(仮称)のオープン部分からの排気ガスが心配。
- ・外環整備の時期がわからないために将来設計ができずに、相続等を契機に優良農地がなくなってしまう。外環の整備時期を教えてください。
- ・現在でも使われている井戸水等の地下水脈が外環工事により潤れることを心配している。
- ・災害時に生命線となる井戸が外環整備により影響があることを心配している。
- ・外環整備により水が潤れた場合の補償はどうなっているのか。

環境

4. 安全・安心

- ・吉祥寺通りが分断されることにより、生活道路に通過車両が進入してくるのではないかと怖い。
- ・吉祥寺通りと中央道側道の2本の道路が使えなくなることにより、生活道路に通過交通が入ってくると怖い。

安全

6. 用地補償

- ・事業が具体化しないので相続時に土地を売却して、その場所が住宅になってしまう。それをさらに買収するのは効率が悪い。整備スケジュールを教えてください。

補償

7. 計画検討の進め方

- ・外環整備の時期がわからないと将来設計ができないので整備スケジュールを教えてください。
- ・高齢化した農家が後継者問題等の将来設計ができないので整備スケジュールを教えてください。

■ 環境施設帯外周部及び中央道の側道

・外環整備は地域にとって負担である。その代償として、幅員6m以上の側道を設け、地域の利便性を向上させて欲しい。
・外環が整備されて生活道路が分断されることが心配なので、側道を整備して欲しい。側道の整備及び既存幹線道路の拡幅を行う事により、関連する新たな都市計画道路の事業化を取りやめる事が出来ないか。

交通

・外環整備は地域にとって負担である。その代償として、幅員6m以上の側道を設け、地域の安全性を向上させて欲しい。

安全

・三鷹都市計画道路3・4・3号線が整備された場合、沿道の環境の悪化を懸念する。

環境

■ ジャンクションランプ部

・ジャンクションからの排気が心配。できるだけ蓋掛けして欲しい。

環境

■ 換気所

・換気所周辺の大気質が悪化するのではないか。特に停電等の事故時の対策が採られているのか心配である。

環境

・換気所が停電等の事故に対してどのように機能するように設計されているのかについて、情報提供して欲しい。

・換気所の高さが他のジャンクションより低い15mで、機能は十分なのか心配。

・換気所は騒音を発生するのではない心配。

■ 吉祥寺通りと三鷹都市計画道路3・4・3号線

・バス通りでもあり地域にとって重要な幹線道路である吉祥寺通りが外環整備に伴い分断されるので、三鷹都市計画道路3・4・11号線に上手く接続する事で、分断の解消を行って欲しい。

交通

■ 吉祥寺通り

・東八道路インターチェンジに出入りする交通が増えるため、吉祥寺通り、烏山通り、松葉通り、北野中央通りなどの周辺の既存道路が混雑するのではないか。拡幅等による交通機能維持・強化の検討が必要。

交通

・外環整備に関する既存主要道路(吉祥寺通り、烏山通りなど)の交通量が増加して大気質が悪化することが心配である。

環境

・外環整備に関する既存主要道路(吉祥寺通り、烏山通りなど)の交通量が増加して騒音が発生することが心配である。

■ 三鷹都市計画道路3・4・3号線及び3・4・11号線

・外環整備を行う前に関係する三鷹都市計画道路3・4・3号線、3・4・11号線等が整備されていないと、工事車両が一般道を通行することになった場合、安全性や大気、騒音の影響が心配。

環境

■ 日本女子体育大学

・日本女子体育大学は都市計画道路補助219号線の開通により敷地が四分割されてしまう。学校生活に支障が出る事を懸念している。

補償

・日本女子体育大学は都市計画道路補助219号線、三鷹都市計画道路3・4・3号線の開通により敷地が四分割されてしまう。機能を確保するために移転することは可能なのか。その用地補償はどうなるのか。分からなくて不安である。

補償

■ 烏山通り、北野中央通り

・東八道路インターチェンジに出入りする交通が増えるため、吉祥寺通り、烏山通り、松葉通り、北野中央通りなどの周辺の既存道路が混雑するのではないか。拡幅等による交通機能維持・強化の検討が必要。(再掲)

交通

・外環整備に関する既存主要道路(吉祥寺通り、烏山通りなど)の交通量が増加して大気質が悪化することが心配である。(再掲)
・外環整備に関する既存主要道路(吉祥寺通り、烏山通りなど)の交通量が増加して騒音が発生することが心配である。(再掲)

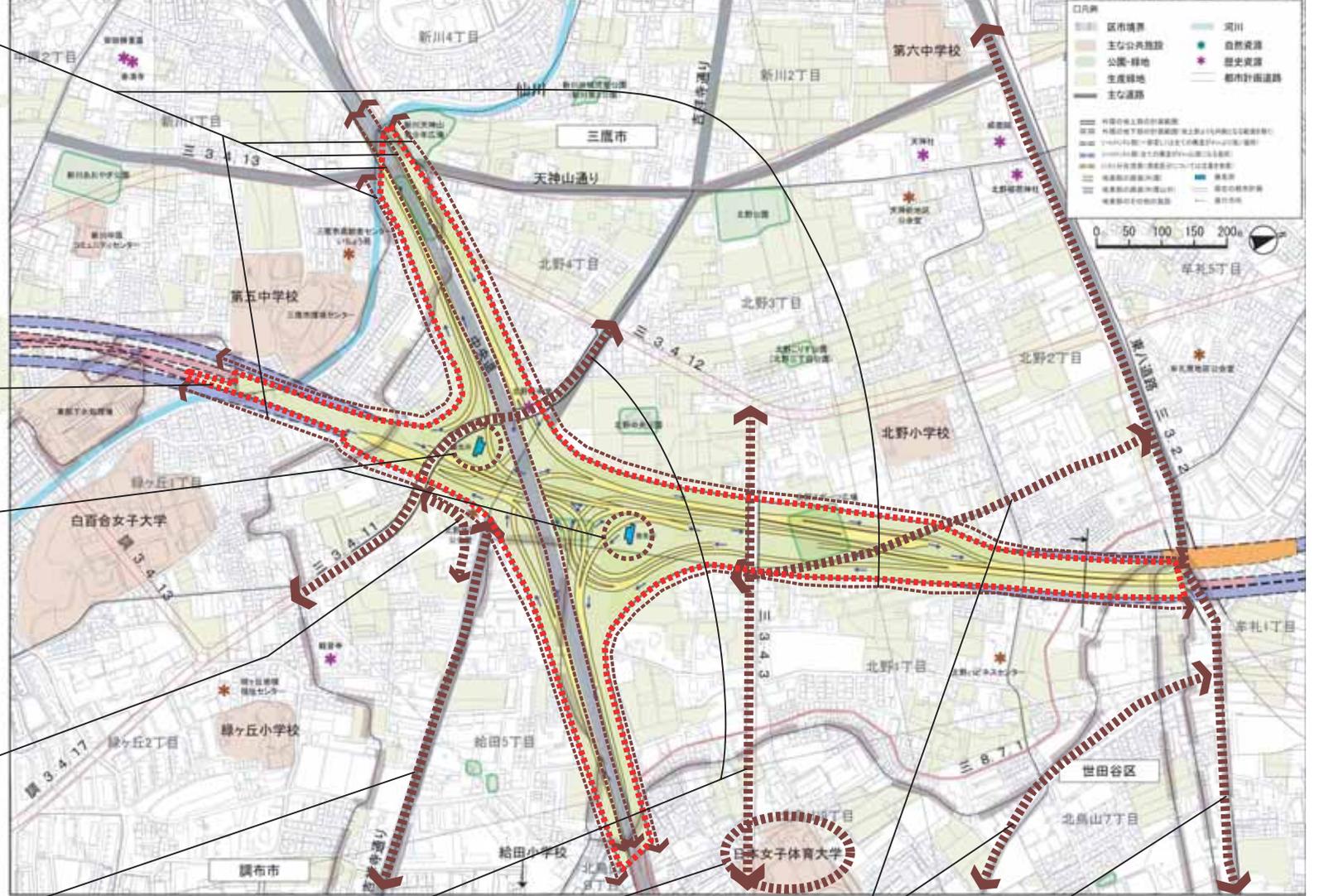
環境

■ 東八道路

・東八道路インターチェンジ(仮称)を利用する交通が甲州街道に流れるため、吉祥寺通り、烏山通りなど甲州街道につながる道路が現状以上に渋滞することが懸念される。インターチェンジは東八道路ではなく甲州街道に設けた方が利便性が高く、地域への影響も少なくなる。

交通

・東八道路は将来都市計画道路で国道20号(甲州街道)に接続されるため、現在渋滞が激しい国道20号では交通が処理しきれずに東八道路も渋滞することが懸念される。



2. 環境

- ・外環整備に伴い、大気質が悪化することを懸念する。
- ・道路整備は計画通りに進まないことが多く、工期が長期化することが懸念される。それに伴う費用の増加や道路特定財源の一般財源化に伴い財源が確保されない場合、利用料金が高くなる可能性がある。利用料が高くなると利用率が計画より下回り、計画通りに地域内の交通が減少しない可能性があり、それによる地域環境の悪化が懸念される。
- ・現在の中央道は、外環整備のために防音壁を低くしていると思われ、騒音に困っている。そうであれば防音壁を上げて欲しい。

環境

4. 安全・安心

- ・他地域の地震で道路が倒壊しているため、構造物の耐震性がとても不安である。

安全

5. 工事中

- ・工事中の工事車両は相当多いのではないかと、地域交通への影響を懸念する。工事中は一般道を使わず中央道に臨時出入口を設け、中央道により資材や残土等の搬出入を行う。あるいは、東八道路インターチェンジを取り止め、ジャンクションのみとし、工期を短縮し工事車両を減少させる。

工事

6. 用地補償

- ・都市計画道路の計画線内の土地利用制限が指定後40年続いているが、整備する時期がはっきりしないために、建物の建て替えが自由にできず困っている。

補償

7. 計画検討の進め方

- ・換気所に関して、中央環状での影響に関する情報を示して欲しい。

その他

- ・中央ジャンクションに関わる三地区(調布、三鷹、世田谷)の検討会の他地区(調布、三鷹)の途中段階での取まとめの結果を情報提供して欲しい。
- ・計画に対するデメリットだけを議論するのではなく、具体的なインターチェンジの位置など発展的な検討した方がよい。
- ・地区検討会は外環整備への反対はできず、整備する事を前提としているのか。

第1回 地区検討会 <記録>

Cグループ(1/2)

■ 中央ジャンクション(仮称)及び環境施設帯

環境
・外環整備で、地域の緑が減少してしまうのではないかと心配している。減少してしまう緑の代替として、インターチェンジの地上部を有効活用しても良いのではないかと。

まち
・この地域にはグラウンドなど、区の施設が少ない。中央高速道路の高架下が野球などに使われており、そういった地域の需要があると思うので、掘割部に蓋をかけるなど有効活用をして欲しい。

補償
・最近でも計画地内に住宅が分譲・販売され続けている。最近になって新しく住み始めた人たちを含めて、事業化の時期などをどう説明されるか心配している。

■ 中央高速道路の側道

交通
・中央高速道路の側道は、利便性が高く、地域住民が利用する主要な道路である。分断されて通れなくなることが心配である。外環整備後も側道を利用できるように残して欲しい。

■ 仙川沿いの遊歩道

交通
・仙川沿いの遊歩道は、護岸ブロックで整備されたため親水性はないが、散歩する人が多い。遊歩道が分断されるとさらに魅力が低下してしまうのではないかと心配である。

■ 白百合学園通り

交通
・白百合学園通りは、道路幅が狭いが、抜け道に利用する車の交通量が多く、大きい車両も通っている。現在よりも交通が混雑するのではないかと心配である。

■ 換気所

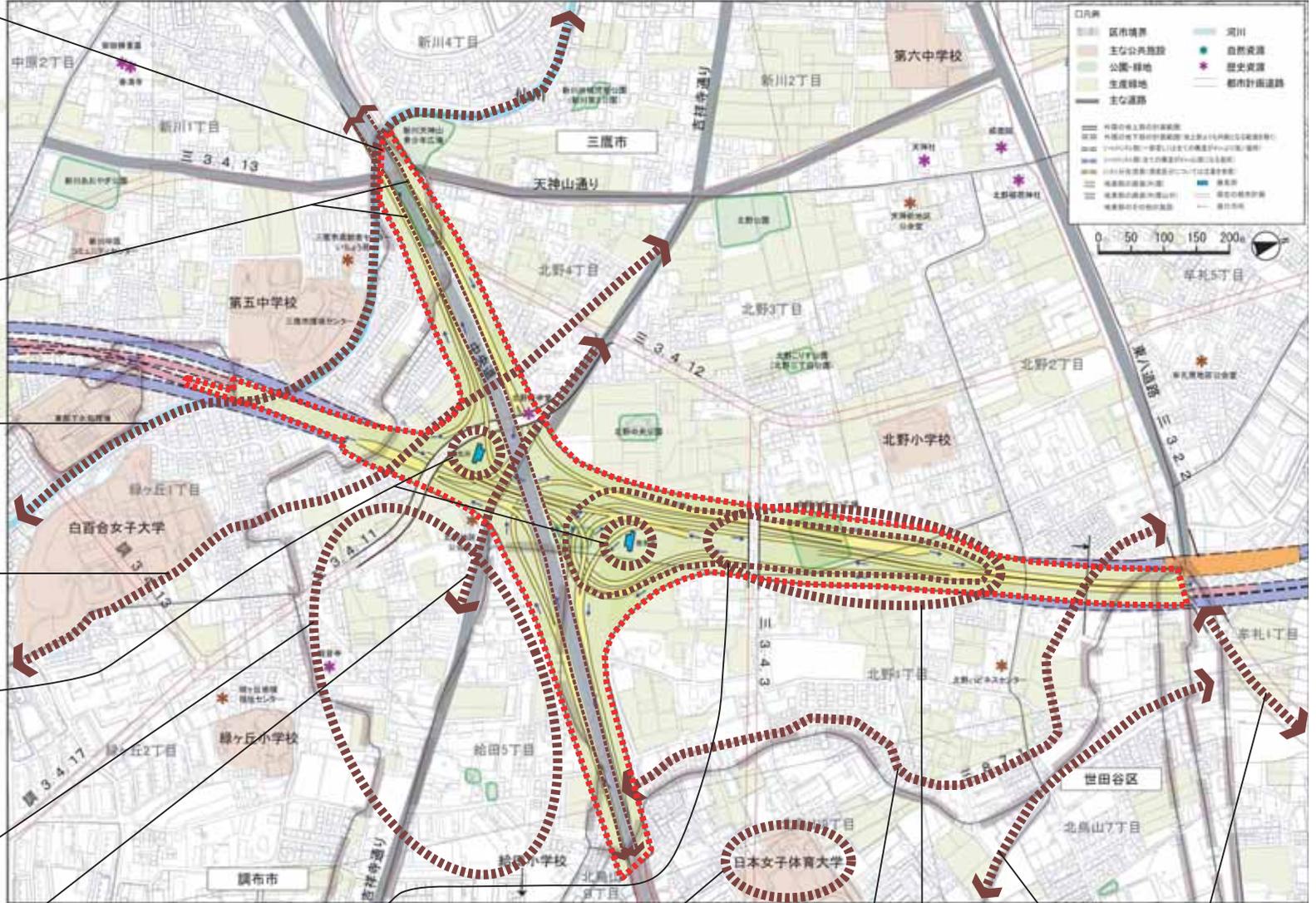
環境
・換気所が2箇所計画されており、大気汚染が起こるのではないかと心配である。
・換気所の高さが、三鷹市環境センターの煙突よりも低いので影響が無いかと心配である。高さを決めた根拠などを説明して欲しい。

■ 給田5丁目地区など周辺地域

交通
・生活に身近な生活道路は、4mまででそれ以上には拡幅しないほうが良い。生活道路に抜け道利用などの通過交通が増え、交通事故も増えるのではないかと心配である。

■ 寺町高源院の湧水(地図外)

環境
・北鳥山の寺町通り周辺は戦争や震災時に浅草から寺院が移転してきた歴史ある場所である。その中の高源院には湧水があり、外環工事で水脈に影響が出て、枯れてしまわないかと心配である。高源院の湧水は影響評価調査の対象に入っているのか。



■ 吉祥寺通り

交通
・吉祥寺通りは、地域住民が利用する主要な道路であり、通学路でもあるので、分断されて通れなくなることが心配である。

■ ランプ部

環境
・ジャンクションやインターチェンジの経路が複雑で、ランプ部や料金所で渋滞が発生して、排気ガスの排出量が多くなるのではないかと心配である。
・ジャンクションやインターチェンジの経路が複雑でアップダウンも激しいので、アクセルを踏む回数が増えて、その分、排気ガスの排出量が多くなるのではないかと心配である。

■ 日本女子体育大学

安全
・都市計画道路補助219号線が通ると、大学敷地が分断され、教室移動時などの学生の交通安全が保てるかどうか心配である。
・都市計画道路補助219号線が大学敷地を通る計画である。校舎の改築やカリキュラム変更など影響が大きく、学校経営上の対応すべきことが多いので、都市計画道路補助219号線の整備時期を早めに教えて欲しい。

■ 日本女子体育大学グラウンド(地図外)

補償
・都市計画道路補助217号線が大学のグラウンドの真ん中を通る計画である。グラウンドとしての利用が続けられるか心配している。

■ 中川遊歩道

交通
・中川遊歩道は、千歳鳥山駅周辺まで続く歩行者専用道路である。散歩で利用しているが、分断されて通れなくなるのではないかと心配である。

■ トンネル坑口

環境
・トンネル出口付近に排気ガスがたまるのではないかと心配である。

■ 烏山通り

交通
・現在でも交通量が多い烏山通りに、東八道路インターチェンジと甲州街道方面を行き来する車が増えて、交通が集中して渋滞するのではないかと心配である。

■ 東八道路

交通
・東八道路インターチェンジ(仮称)の出入り口となる東八道路が環八通りの高井戸方面まで開通しないと、外環を利用する車でインターチェンジ周辺で渋滞が発生するのではないかと心配である。



2. 環境

- この地域は、緑や畑が多くとても環境が良いが、外環が整備されると大気汚染による緑の減少や環境への影響が心配である。
- 現状でも中央高速道路を通る車の排気ガスで干している洗濯物が汚れることがある。外環が整備されるとさらに排気ガスの影響が激しくなるのではないかと心配である。
- 中央高速道路から3kmほど離れたところに住んでいるが、冬の明け方など静かな時間帯には車が通る音が聞こえる。ジャンクションの近くに住む人たちは、騒音による影響が出るのではないかと心配である。
- 現状でも中央高速道路を通過する車の騒音や振動があるが、外環整備後にどの程度の影響が出るのかを知りたい。
- 以前、大学敷地内で建設工事をした時に、地下を掘ったら地下水が出た。この地域には水脈があり、外環工事で水脈が切れて井戸水などに影響があるのではないかと心配である。水脈は目に見えないからわからないことが多い。

環境

3. まちづくり

- もともと区市の境界が複雑な地域であるが、外環整備で、地域が分断されて各区市の公共施設などの利用が不便になるのではないかと心配である。

まち

4. 安全・安心

- もともと区市の境界が複雑な地域であるが、外環整備で、学区が飛び地状に分断されてしまう。子供たちは通学時に外環を越えなければならなくなり、安全性が確保されるか心配である。

安全

5. 工事中

- 工事が出る残土を運搬する車両の行き来が心配である。工事車両の交通計画を作って欲しい。都条例で規制することも考えられる。また、残土の処理先も明確にして欲しい。
- 工事中の現場から砂ぼこりが発生して、周辺地域に飛んでくるのではないかと心配している。
- 工事中の騒音、振動、粉塵対策にしっかりと取り組んで欲しい。特に、自宅が外環の計画地に近いので心配している。
- 工事が夜間も含めて一日中行われて、騒音、振動、粉塵が一日中続くのではないかと心配している。
- 工事中の騒音が心配である。
- 工事関係の車両は、警察の許可を取って出入りすると思うが、警察の指導が行き届かないかもしれない。事故などが起きないか心配である。
- 工事が完了するまで、工事の近隣対策などの決められたルールを守り、周辺住民に迷惑がかからないようにして欲しい。
- 計画地の直近に住んでおり、工事がいつごろ始まるのか心配している。工事の影響によっては、引越なども考えており、いっそのこと計画地に含まれていた方が移転できて良かったのではないかとも思っている。

工事

6. 用地補償

- 計画地内に住んでいる人と交友関係がある。近くに代替地が見つからずに遠くに引越してしまうと、近所づきあいがなくなってしまうので心配である。
- 計画地に農地が多く含まれているが、農地の移転や自宅から農地への経路が分断されることは嫌なのではないかと思う。代々守ってきた土地への愛着があると思う。

補償

その他

- 測量がいつから始まるのかを知りたい。測量の結果、現在示してある区域が広がることもあるのかを知りたい。都市計画道路の線形が変更になるなどで、自宅にかかるとはならないかと心配している。
- 昭和49年当時の都市計画決定では、自宅が計画地に含まれていた。今回の都市計画変更で含まれなくなったが、今後、さらに計画変更することがあるのか。その場合に、再度、自宅が計画地に含まれるのではないかと心配している。
- 三鷹市に関する課題は三鷹市に任せておいた方がよい。世田谷区が口を出すことではないと思う。
- 第2回検討会では、現地見学が予定されているが、会場の烏山中学校から現地までは、往復だけで30分以上かかると思う。現地に近い日本女子体育大学や給田小学校が良いのではないか。
- 検討会の次回日程を早めに教えて欲しい。

■ 東八道路インターチェンジ(仮称)部とその周辺

・外環開通後の東八道路インターチェンジ(仮称)とその周辺の渋滞による交通利便性の低下が心配。立体交差や車線を増やすなどの渋滞対策の検討が必要。

交通

・外環開通後の東八道路インターチェンジ(仮称)と生活道路への抜け道化による大気汚染、騒音が心配。立体交差や車線を増やすなどの渋滞対策の検討が必要。
・東八道路インターチェンジ(仮称)に向かう交通が抜け道として生活道路に入ってくることによる騒音の被害が心配。

環境

・外環開通後の東八道路インターチェンジ(仮称)と生活道路への抜け道化による交通事故が心配。立体交差や車線を増やすなどの渋滞対策の検討が必要。

安全

■ 外環の地表部

・外環開通に伴う排ガス対策をしっかりと検討して欲しい。トンネル以外の部分は覆いを取り付けるなどの対策を提案。

環境

・外環の地表部分に覆いをするのであれば、覆いにソーラーパネルを貼るなどして積極的に外環整備によるメリットを生み出せるとよい。

■ 白百合女子大学

・現行の都市計画道路が事業化されると大学の運営に大きな影響が生じる。計画を見直して欲しい。

■ 吉祥寺通り

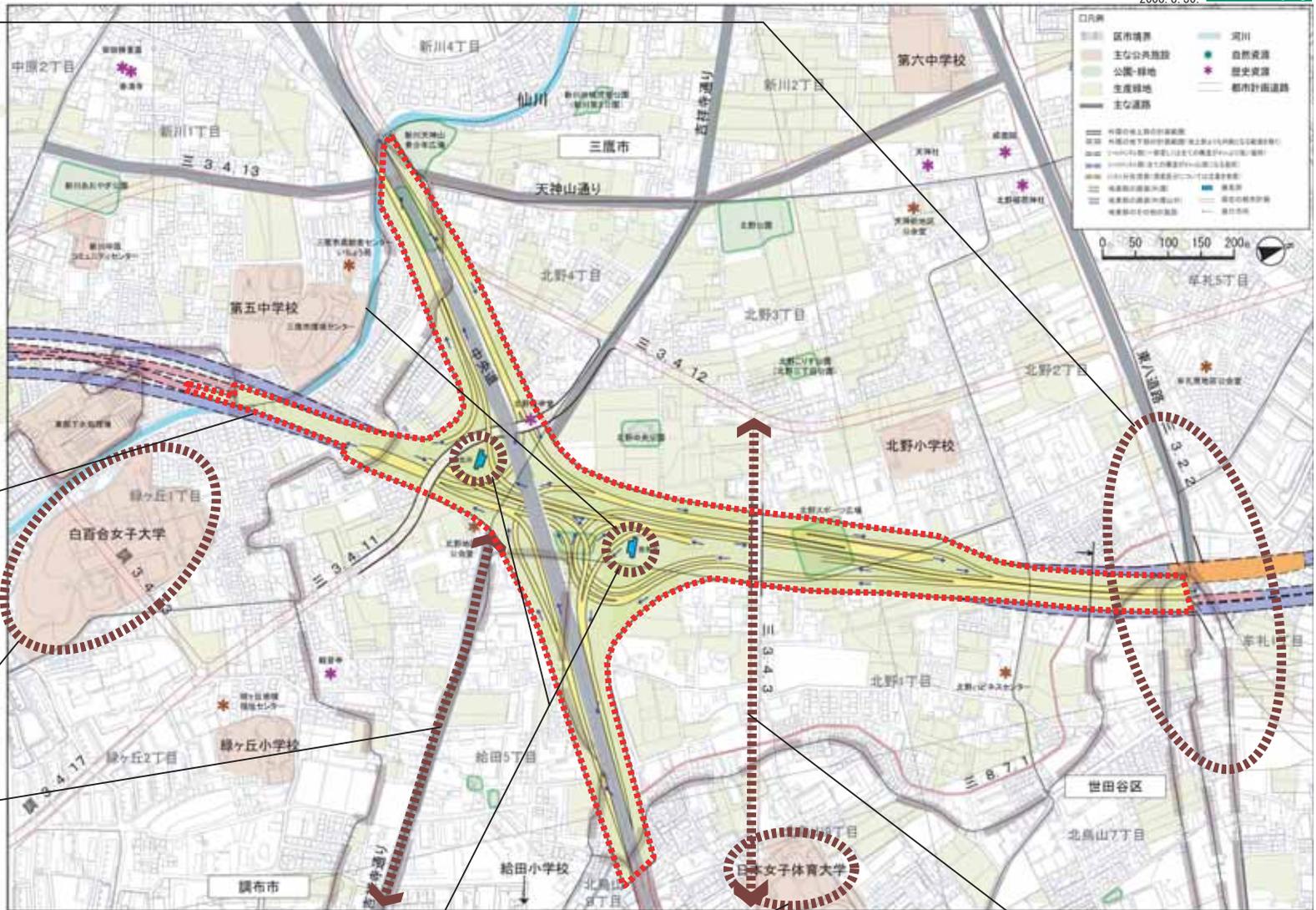
・外環周辺の吉祥寺通りなどの交通渋滞が増え、大気汚染による健康被害が心配。

環境

■ 三鷹都市計画道路3・4・3号線と中央高速道路との交差点部周辺(地図外)

・外環の開通により三鷹都市計画道路3・4・3号線と中央高速が交差する周辺で渋滞が発生して、地区の交通利便性が悪くなる可能性がある。

交通



■ 換気塔

・排ガスによる喘息等の健康被害が心配。換気塔から上がった排ガスの流れ方や影響を教えてください。
・換気所の排ガスの処理不足や故障時の大気汚染による被害が心配。換気塔の処理能力・耐久性や換気塔の故障時の対策を明らかにして欲しい。

環境

・換気塔からの排気で発電するなど、外環の整備によりプラスの効果が生まれるように考えるべきである。

■ 日本女子体育大学

・都市計画道路の現行計画では、既存施設の負担、特に日本女子体育大学の運営上の影響が心配である。外環の環境施設帯を広げて道路用地を確保するなど道路網計画の見直しを検討すべき。

交通

・都市計画道路の整備に伴う大気汚染により、日本女子体育大学の学生たちの健康被害が心配。

環境

・現行の都市計画道路が事業化されると大学の運営に大きな影響が生じる。計画を見直して欲しい。(再掲)

■ 三鷹都市計画道路3・4・3号線

・三鷹都市計画道路3・4・3号線の計画は、今の土地利用や生活環境の状況に合った交通条件を満たしていない可能性がある。

交通



1. 交通

- ・地域が分断されて交通利便性が悪くなるのが心配。今の生活動線やコミュニティの状況等を尊重し地域の現状を詳しく調べ直して都市計画道路の位置や線形等を再検討すべき。
- ・外環の建設によって、目の前の場所に行きたくても遠回りしなければいけなくなり、利便性が悪くならないか心配。
- ・駅への交通、バス交通など利便性はどうか不安である。都市計画道路は住民生活の動線を精査して再検討して欲しい。
- ・当地区の道路網が外環の影響により渋滞が起ると外から通勤等で来る人にとっても困る。渋滞が起らない都市計画道路網にして欲しい。
- ・外環の整備計画に合わせて、地域の交通利便性が良くなることを期待する。
- ・東八道路インターチェンジ(仮称)部が渋滞して周辺的生活道路が抜け道になることが心配。通過交通をスムーズに通らせる道路計画が重要。
- ・東方面への一般道の渋滞が緩和して地区の交通利便性が向上するよう、環八からも外環に入りやすくなればよい。
- ・自分の土地が外環等によって分断すなわち一部買収されて残地を利用する場合に、土地所有者が不便にならないよう配慮した道路網計画が重要。
- ・エイトライナー計画が難航しているのであれば、外環の地下空間を使った「外環ライナー」計画を検討してみてもどうか。それが実現すれば車を使わなくても南北方向の移動が便利になる。

交通

2. 環境

- ・中央高速の近くに行くくと喘息の発作が起こるので、外環や周辺道路の整備により交通量が増えれば喘息が悪化するのではないか心配だ。
- ・外環周辺の交通量の増加に伴う大気汚染により、住民の健康被害が起こらないか心配。
- ・甲州街道沿いの建物には車の排ガスにより黒いすすの汚れが付いている。外環や周辺の都市計画道路の整備により、さらに大気汚染が進むのではないか心配。
- ・甲州街道の街路樹の葉が季節はずれに落ちる原因が排ガスだとすれば、地区内の交通量が増えることで健康への影響がより一層心配。
- ・外環周辺の都市計画道路(幹線)の渋滞や抜け道の交通量が増えることによる健康被害が心配。
- ・外環開通により地区を出入りする交通量が増えることによる騒音が心配。

環境

3. まちづくり

- ・地域が分断されてコミュニティへの影響が心配。今の生活動線やコミュニティの状況等を尊重し地域の現状を詳しく調べ直して都市計画道路の位置や線形等を再検討すべき。

まち

6. 用地補償

- ・適正な都市計画道路の整備が円滑に進まない心配がある。必要によっては代替地を用意して既存住居の移転や用途地域の変更も検討すべき。

補償

7. 計画検討の進め方

- ・外環建設の環境影響調査結果は正しい情報が公開されているか心配。
- ・検討会での課題出しや提案などの討議の参考になる今後の外環の整備スケジュールを示して欲しい。

その他

- ・地区検討会だけでは広域的な検討が進まず行政の連携がとれない可能性がある。横断的に連絡調整ができる合同会議があるとよい。
- ・用語は誰でも分かるようにできるだけカナ文字を使わず、使う場合は日本語で補足して欲しい。
- ・メンバーが情報をより共有して討議を効果的に進められるよう、検討会で使用するマップの図画の範囲を拡げて欲しい。
- ・グループ検討の時に、周りを歩く行政の人が多すぎて落ち着かない。
- ・振動で発電する実験が他の事例で行なわれていることを踏まえ、外環の計画においても同様な取り組みを検討してみるべきである。電気は住民も利用できればよい。

■ 中央ジャンクション(仮称)周辺地域

東八道路インターチェンジ(仮称)から中央ジャンクション(仮称)区間が東西に地域分断され、防災面、地域コミュニティ、経済的影響を大きく受けるので、行政区域の見直しも視野にいれるべき。

外環整備により周辺地域は東西南北に分断され、災害時の避難さえできない。命に関わることなのでどの方向へでも避難できる災害対策計画をたてて欲しい。

外環ができたときの周辺主要道路の交通量は大幅に増えると思うが、交通量の変化はどのようになるのか。(再掲)

1. 交通

外環整備と平行して、都市計画道路や主要道路(甲州街道)の整備を行い、今よりも快適な生活環境をつくって欲しい。

2. 環境

工事により、地下水脈(みずみち)の分断が起きると思うがその保全対策は考えられているのか疑問。工事により、地下水脈(みずみち)の分断が起きた時の保全対策をしっかりとるべき。
航空写真で見てわかるように緑多い地域であるが、中央ジャンクション(仮称)、東八道路インターチェンジ(仮称)ができることでその多くが失われるので、復元して欲しい。

4. 安全・安心

防災上、避難できるよう中央ジャンクション(仮称)によって生活道路が分断しないようにし、JCの両側を自由に行き来できるようにするべき。

5. 工事中

工事中の環境対策がどのようになるのか。工事車両による危険が心配。
工事中の環境対策がどのようになるのか。騒音が心配。
工事中の環境対策がどのようになるのか。渋滞が心配。

6. 用地補償

住宅などの建築中に外環工事による被害が出たときのクレーム保障の対応がどのようになるか心配。クレーム保障に対応して欲しい。

7. 計画検討の進め方

中央ジャンクション(仮称)の敷地の大部分が三鷹市分なので、土地の利用や管理が三鷹市主導となり、世田谷住民の希望意見が反映されるのだろうか。世田谷住民と三鷹住民の両方の意見が通るようにして欲しい。
こんなに大規模な整備が行われるのだから周辺地域にもっと丁寧に説明をするべきであるのに、これまで周辺地域にはほとんど情報がこなかったことが不満である。



■ 中央ジャンクション(仮称)周辺地域

東八道路インターチェンジ(仮称)から中央ジャンクション(仮称)区間が東西に地域分断され、防災面、地域コミュニティ、経済的影響を大きく受けるので、行政区域の見直しも視野にいれるべき。(再掲)

外環整備により周辺地域は東西南北に分断され、災害時の避難さえできない。命に関わることなのでどの方向へでも避難できる災害対策計画をたてて欲しい。(再掲)

外環ができたときの周辺主要道路の交通量は大幅に増えると思うが、交通量の変化はどのようになるのか。(再掲)

■ 北鳥山8丁目及び北鳥山9丁目地区

地域が南北に分断され、住民間の絆が弱まってしまう。

■ 北鳥山8丁目(中央道脇)

都市計画図で見ると、都市計画線が敷地にはかかっているが建物にはかかっていない状況である。敷地の一部だけ削られると車の置き場や車の出入りができなくなる。高齢なので早急に今後の対策を考えたいが、計画線が確定ではないので対策が立てられない。高齢なので、図面を早く出して早急に対応を考えた。

■ 日本女子体育大学

外環整備に伴い都市計画道路補助219号線が整備されると、日本女子体育大学の敷地が分断され、分断後の小さい敷地は大学施設としての利用が難しくなり利用価値が下がる。保障制度を早急に示してもらい、代替地を確保したい。
外環整備に伴い都市計画道路補助219号線が整備されると、日本女子体育大学の敷地が分断され、大学設置基準の、敷地面積等の基準を満たすことが難しくなり運営上問題となる。保障制度を早急に示してもらい、代替地を確保したい。